

Akagi Rie



赤木りえ
Fl.

Hamada Hitoshi



浜田均
Vib.

Nishimoto Natsuki



西本夏生
Pf.

フラニストコンサート

富良野をテーマに作ったオリジナル曲が聴かせる秋の夜長

2023.

10.6

金

18:30 開場 19:00 開演

Program

組曲「ふらの」他

入場料 3,000円(税込)

高校生以下 1,500円

ワン
ドリンク
付

自由席

Ticket information

チケットはフラノマルシェインフォメーションコーナーにて販売中。当日受取も承ります。ご予約・お問合せはふらのまちづくり株式会社(☎0167-23-5177)まで。

主催 コンサートフラニスト実行委員会



浜田 均 (ヴィブラフォン)

1953年北海道富良野市生まれ。函館ラサール高校卒業後、東京都立大学へ進学する傍ら早稲田大学モダンジャズ研究会に参加し、演奏活動始める。その後、東京芸術大学別科打楽器へ進学。有賀誠門、高橋美智子に師事。修了後、「猪俣猛&フォース」でプロデビューし、高い評価を得る。グループ解散後はミュージシャンのアルバムへ参加するほか FM 放送のパーソナリティーを担当するなど多彩な活動を繰り広げる。リーダーアルバム「FOX DANCE」「Quiet Triangle」や作曲出版の「SORACHI II」「Hanker Cool Site」が好評。また、和太鼓奏者ケニー遠藤のグループのメンバーとして全米ツアーにも複数回参加。2015年には TOKU のアルバム「Dear Mr.SINATORA」に参加。2020年に発表した最新作「HAMAKIN SOLO」では全曲ヴィブラフォンソロで演奏している。2020年からは高橋知己カルテットに参加し、2021年アルバム「Work」を発表。



赤木りえ (フルート)

カリブ海と日本を拠点に活躍するカリビアン・フルートの第一人者。クラシックの確かな技術とサルサならではのアグレッシブさが混ざった演奏は、カリブ海で人気が高い。2002年に自身のアルバムでミシェル・カミロと共演。2012年にはプエルトリコのジャズ・フェスでメイン・アクトを務め、一万人の観客を熱狂させた。また日本では、アニメ音楽の巨匠、梶浦由記の主要メンバーとしても活躍。『鬼滅の刃 (TV版)』、『歴史秘話ヒストリア』『花子とアン』での印象的なフルートでも知られる。最新作はニューヨーク・サルサ界の伝説、ラリー・ハロウとのコラボによる『魔法の国の魔法のフルート』(20)。また05年には文化交流の大きな貢献から、プエルトリコのユネスコから表彰されている。東京藝術大学器楽科(フルート専攻)卒業。



西本夏生 (ピアノ)

北海道富良野市出身。早稲田大学卒、東京芸術大学大学院修了。スペイン・カタルーニャ高等音楽院、カステジョン高等音楽院の両修士課程修了。第1回サン・ジョヴァンニ・テアッティーノ国際ピアノコンクール第1位、2015年マルタ国際ピアノコンクール第2位等、数多くの賞を受賞。作曲家ニコライ・カプースチンと直接の交流を持った数少ない日本人ピアニストの一人であり、作品145、作品146の2曲を献上されている。2020年世界初録音となるCD「パスカル・ヒメノ/演奏会用リズムエチュード第1集・第2集」をALM Recordsよりリリースし、「レコード芸術」誌にて準特選版に選出。2021年にはピアノデュオpiaNA名義で「1122~カプースチン4手のためのピアノ作品集~」をリリース。「レコード芸術」誌にて特選盤に選出、最近では、NHK-FM「リサイタル・パッショ」にも出演。

空も輝き、雪も輝く冬、
動物たちが動き出し、緑の風が吹く春、
多くの花が咲き競う短い夏、
気温が突然下がり、木々が紅葉に染まる秋、
富良野の四季を描いた組曲「ふらの」。

富良野を愛する3人の
“フラニスト”が奏でる組曲「ふらの」で
“フラニスト”の皆様と共に
素敵な秋の夜長を過ごせましたら幸いです。

組曲「ふらの」

- ☆輝く光の中で
- ☆緑の風が春を呼んできた
- ☆月と星の物語
- ☆3 O'clock nap
- ☆聖なる丘に天使が遊ぶ
- ☆ASAMOYA
- ☆さわやかな風が
いくつもの雲を連れてくる
- ☆Kind of Tonic
- ☆ほのぼのと良い気持ち
- ☆SORACHI II
- ☆爽やかな風の日